

# 「太平山麓九条の会」だより

事務局：須黒法律会計事務所 〒328-0027 栃木市今泉町 2-4-18 FAX0282-22-3757

電話連絡先0282-22-7079(増田)

Eメール [oohirasanroku9jc@yahoo.co.jp](mailto:oohirasanroku9jc@yahoo.co.jp)

HP：太平山麓九条の会で検索



152号  
2020年2月28日発行

## 安倍9条改憲NO！ 「改憲発議に反対する全国緊急署名」へのご協力をお願い

平素からのご支援ご協力で心から感謝申し上げます。

さて、暴走ともいえる安倍政権の憲法こわし、民主主義こわしが止まりません。森友・加計学園疑惑での行政の私物化につづき、今また「桜を見る会」への後援会員の招待という税金の私物化が露見しました。

また、違憲の安保法制も口実にしたアメリカからの武器の爆買いと専守防衛からの逸脱は、9条改憲を先取りする乱暴さで進められています。中東海域への「調査研究」名目での自衛隊艦船の派遣という脱法行為もおこなおうとしています。

沖縄・辺野古沖での基地建設でも示される権力政治も、意にそわない表現行為への政府の介入も、過去の植民地支配への反省を欠く韓国との摩擦の強まりも、憲法を遵守しない、立憲主義を蹂躪する安倍政治だからの問題です。

この暴走のいきつく先を憲法9条への自衛隊の明記とさせてはなりません。

先の参議院選挙をへて、体制を立て直し、自らの総裁任期の2021年までの改憲をめざす安倍首相は、改憲のアクセルを一段と踏み込みました。暴走はさらに加速しています。

安倍首相のもとでの改憲には反対、が国民多数の声です。先の参議院選挙での市民と野党の一致点です。

この一致点をさらに強く、大きくし、世論を広げ、改憲発議ができない状況を作り出すために、もう一度知恵と力を寄せ合おうではありませんか。「改憲発議に反対する全国緊急署名」を軸に、対話を強めようではありませんか。

「改憲発議NO」の世論で安倍政権を追いつめるために、皆さんのお力をお貸しください。新たにスタートしました、「改憲発議に反対する全国緊急署名」の署名推進にご協力いただくとともに、取り組みを進めるための財政支援にもご協力くださるようよろしくお願いいたします。

2019年12月17日

安倍9条改憲NO！全国市民アクション運営委員会

【呼びかけ人】

有馬 頼底 うじき つよし 落合 恵子 岡野 八代 鎌田 慧 鎌田 實 香山 リカ 佐高 信 澤地 久枝 杉原 泰雄 田中 優子 ちば てつや 暉峻 淑子 なかにし 礼 浜 矩子 樋口 陽一 前川 喜平 益川 敏英 田原総一郎 山口 二郎 北原 みのり (2019年12月13日現在)

\*太平山麓9条の会では、上記の呼びかけを受け、「改憲発議に反対する全国緊急署名」に取り組んでいます。署名用紙をお配りしますので、ご協力お願いいたします。(用紙を埋めていただいただけありがたいのですが、1名の署名でも大丈夫です。)一緒にお配りする封筒でお送りいただくか、スタッフにお渡しください。申し訳ありませんが、送料(84円)はご負担下さい。

### お知らせ

#### ◇「憲法学習会」

日時：②3月14日(土)13時30分～ 場所：くらら 会議室

紙芝居「檻の中のライオン」を使っての学習会

#### ◇「無言館・檻の俳句館」への旅

5月22日(金) 費用：8000円(バス代・入館料・昼食代含む)

水害で延期になっていた「無言館・檻の俳句館」を訪れるバス旅行の日が決まりました。いろいろお忙しいとは思いますが、予定に入れておいてください。



○スタンディング 3月9日(月)市役所前 3月19日(木)カワチ薬局・イオン前 両日とも15時から

○スタッフ会議 3月12日(木)・3月27日(金)・4月9日(木)くららで 13時30分から

## ★★成人に、平和のメッセージを届けました。 栃木市各地の成人式会場で豆本撒きをしました。



1月12日（日）栃木市の成人式が開催されました。太平山麓九条の会は、いろいろな方のお力を借りて9条・平和へのメッセージを込めた豆本を成人者に手渡す活動をしました。各地の会場では「おめでとう」の言葉を添えて豆本を手渡すと、多くの成人が「ありがとうございます」の言葉を添えて受けとってくれました。

いろいろな衣装を楽しみ、何らかの形で思いが伝わるといいなあと思いながら活動しました。

## ★★第一回の憲法学習会 少人数でしたが率直な意見交換ができました。

2月12日（土）くらの会議室で第1回の「憲法学習会」を開きました。チラシでのお知らせが、あまり早かったこともあってか、参加者は少なかったのですが、憲法に関して率直にいろいろ話し合うことができました。

次回は3月14日（土）13時30分からくらの会議室で行います。気軽にお出かけください。

●初めて参加してとても有意義な時を過ごせたことを感謝します。

次回も楽しみです。

希望としては今日のようにみんなが思ったことを口にできる雰囲気が良いので次回もお願いします。

●始まる前はどのような形式で進行するか不安がありました。

発言の自由があり皆さんと一つ一つ確認、現状のことも語り思っていたより、良い感じで参加できました。

●本日やった内容は改正の主要テーマでもあったので貴重に拝聴しました。今後の状況は分からないが憲法改正がテーマとなる時が必ず来ます。その時に対応できるように参考にしたいと思います。

## ★★9日と19日に スタンディングで9条の大切さを アピールしました。

毎月9日は市役所前、19日はイオン・カワチ前→コープ前→ケイズ電器横というように順番に場所を変えてスタンディングをしています。車から手を振る人、通りがかりの人が一緒に立つなどということもありました。今後も続きます。3月までは15時からです。お気軽にご参加ください。



### 半田滋氏講演 「安保法制下の自衛隊を 踏み越える専守防衛」

半田氏は、安倍政権下において自衛隊の軍隊化が実質的に進んでいる状況を平明に話された。

2013年「防衛計画の大綱」を策定し米軍との連携を明確化したことを皮切りに、14年の集団的自衛権行使容認、15年には日米ガイドラインの改訂と安保法制強行採決、トランプ政権が成立すると、10年を見通したはずの「13大綱」を前倒し改訂（18年）「宇宙、サイバー、電磁波といった新たな分野で競争優位を確立」するとした。米国からの武器購入額はうなぎ上り、さらに米軍・自衛隊の共同訓練・一体化が進み、果ては中国の「一带一路」に對抗した「インド太平洋戦略」を打ち出した。国家安全保障会議の味方は「秘密保護法」を盾に一切明らかにされないという。「専守防衛」「軍事大国にはならない」という日本の基本政策が踏みじられていく。最後に「私たちがやるべきことは『安保法制を廃案にすること』という訴えがズシリと応えた。（大塚育子）」